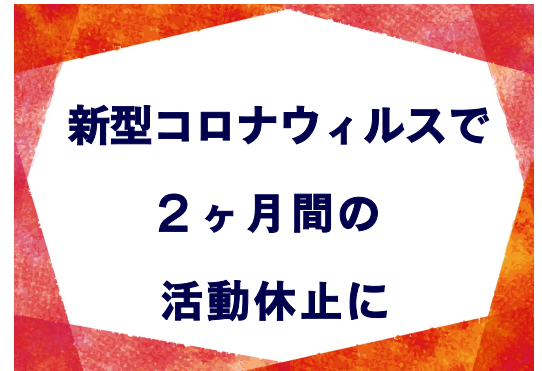


めくもりほっとぷれす

NUKUMORI HOT PRESS

発行 NPO法人傾聴グループ
めくもりほっとらいん
代表 山上 敏枝
〒264-0029 千葉県若葉区桜木北2-26-30
TEL 070-4369-7269
FAX 043-214-8397
http://www.nukumorihotline.org/
編集責任者 吉野 秀子



兼ねる貴重な研修だが、その機会を失うことになった。

受け手説明会の中止

3月には、傾聴体験を語ること
で傾聴電話相談活動を紹介する受
け手説明会『自分が好きになる講
座』を千葉市・松戸市・船橋市・
習志野市の県下4か所で開催する
予定だったが集会自粛及び会場の
閉鎖により中止せざるを得なくなっ
た。

今回は合計40人以上の申込者
があり、傾聴の学習に興味を持つ
方が多かっただけに中止は大変残
念であった。

傾聴入門講座の延期

4月から「傾聴入門講座（10
回）」も予定されていたが、感染
拡大防止により講座会場が早々に
閉鎖となり、申込された方へ急ぎよ
延期を連絡することになった。

電話相談活動の中止

感染者増加とともに医療現場の
ひっ迫したニュースが流れるよう
になり、電車利用や家族の状況に
よるメンバー自身が持つ感染リス
クと電話室などでの三密による感
染不安から、電話相談活動とふり
かえり研修は4月初めから休止す
ることになった。

こんな状況の時こそ電話相談活
動をとの声もあったが、2回目的
全員へのアンケートを取った結果、

緊急事態宣言の間5月末まで2か
月間活動を休止するという苦渋の
選択となった。

形式を変えて行った オンライン理事会と みなし総会

理事会は国が推奨するオンライン
で開催した。アンケート結果の
検討、総会開催方法など今後の活
動についての協議を行った。遠隔
であっても理事仲間の顔を一度に
見ながら会話するメリットを実感
した。

また、今年の総会は、正会員は
実際には集まらず『みなし総会』
という書面（同意書）による議決
のかたちで行われた。

電話相談活動を 6-1から再開

5月連休が明け、メンバーの中
から徐々に「かけ手の今の思いを
受けとめたい」、「電話相談を再
開したい」という声が大きくなり、
6月から感染に気をつけながら段
階的に電話相談活動を再開するこ
とが決まった。

6月の受け手は、傾聴の感覚を
取り戻すだけでなく受け手自身を
ステップアップさせ、自信とゆと
りを持ってかけ手に向き合えるよ
うになることを目指し、渡邊先生
からオンラインで研修を受け準備
を整えた。



6月の活動再開に向けて当団体初の試みであるオンライン研修（2時間）を実施した。（5月20日）

今後、電話相談は、6月と7月
は週2日（月・木）10時から16
時、8月からは週4日（月・火・
木・金）10時から16時の従来の
開設日時に戻る予定です。

* * *

今回、感染拡大とともに状況が
変化し予定や計画の可否の急な判
断を迫られることが続き、その都
度アンケートをとって検討してき
た。

ひとり一人の異なった意見を尊
重し合い全員が納得できる結論が
出せたことは、より一層メンバ
ー間の心を一つにできた結果とな
った。

また、オンラインでの会議や研
修・みなし総会など、慣れないこ
とに戸惑いながらも必要に迫られ
て挑戦し実行出来たことは、これ
からのめくもりの活動に生かして
行ける体験だったと思える。